

未来そうぞう科指導案

3年

1. 単元名「平野 EXPO ～平野 EXPO 開催～」

(主に広く社会や自然にアプローチする内容)

2. 研究主題との関連

未来を「そうぞう」する子どもを育成するためのカリキュラム開発

(1) 単元について

子どもたちは1学期、万博記念公園への遠足をきっかけに、太陽の塔や展示物として残されているものだけでなく、当時のことを知る人へのインタビューも行い、『万博について考えよう』ということについて考えを深めてきた。また、2025年の大阪万博誘致のニュースが世間を賑わせている。テーマは「いのち輝く未来の社会デザイン」であるが、このイベントは我々の住む大阪の今後の未来について考えるきっかけになるといいだろう。『平野ってどんな町』では、社会科の学習と関連させながら平野の町へ探検に行ったり、テーマを決めてグループごとに調べたりする活動を行ってきた。その中で気付いた課題をもとに、自分たちにも平野の地域を盛り上げていくために何か大きく発信することができないかと考えてきた。

そこで、『万博について考えよう』、『平野ってどんな町』での学びを活かし、「平野 EXPO」というイベントを開催することで地域学習を進める。「平野 EXPO」とは、私たちの住む「平野区」という地域の良さや現在抱えている問題を調査し、これからの平野の町の未来についてそうぞう(想像・創造)したことを、展示会とプレゼンを通して外部の人へ発信する催しである。

『平野 EXPO に向けて』では「平野について昔・今・未来を楽しく学ぼう!」というテーマで、大きく2つの準備を行ってきた。1つ目は「展示物の作成」である。これは各グループでテーマに沿った展示を行うための準備である。展示物の作成では、グループごとに町探検を行い、保護者に参画をもらいアドバイスをもらいながら、準備を進めてきている。もう1つは、「プレゼンの作成」である。これは、展示物を見に来てもらうための案内プレゼンを作る活動である。このプレゼンをつくるにあたっては、地域の人に外部評価をもらい課題点を明確にしたり、AppleStoreでのフィールドワークに参加しよりよりプレゼンの作り方を学んだりしている。また、12月には「平野プレ EXPO(リハーサル)」を行い各グループの課題を見つけ、3学期の本番に向けての修正を加えながら展示物やプレゼンの向上を図っている。

そこで、今回は今までに学習してきたことをゲストティーチャーの前で発表することで「自分たちはここまで調べることができたんだ」という自信につなげていき、今後行う「平野 EXPO」の成功につなげていく。

(2) 単元の目標

【主体的実践力】	・平野 EXPO 開催に向けて、EXPO を開催している自分たちの姿を見通して、今の自分を高めようと、課題に向けて、関わり続けることができる。
【協働的実践力】	・平野 EXPO の成功を目指し、友だちや大人の人たちと関わる中で、よりよい展示物やプレゼンをつくるために、考えたり活動したりすることができる。
【創造的実践力】	・平野 EXPO 開催に向けて、よりよい展示やプレゼンにするために、いろいろな視点から考え、創意工夫をすることができる。

(3) 活動構成の仮説

ゲストティーチャーに平野のよさを語ることで、これまでの学びの高まりを実感することができる

これまでに未来そうぞう科では、平野 EXPO に向けて展示物を作成するために、様々な場所でインタビューなどをして外部評価を得てきた(創造的実践力)。また、よりよいプレゼンを作成するために、AppleStoreでの学習を行い、地域の人からの外部評価も得てきた(協働的実践力)。今回は平野区に詳しいゲストティーチャーに、自分たちが学んできたことを語って評価を得ることにより、これまでの学びの高まりを、より実感しやすいと考え、この活動を設定した。

3. 単元計画(本時 6 時間目/全 14 時間)

これまでの経験・学び

小単元「万博について考えよう」万博記念公園への遠足。外部講師より大阪万博について学ぶ。

小単元「平野ってどんな町」 外部講師から平野の町の課題や現実を学び、グループに分かれて調べ活動を行う。

小単元「平野 EXPO に向けて」 大阪くらし今昔館・大阪城への遠足。展示物の作成、プレゼンの作成を行う。プレ平野 EXPO の開催。

学びの過程	学習活動と問題意識	子どもの意識		指導者の役割	指導者の評価		
					主体的実践力	協働的実践力	創造的実践力
現状把握的 想像	1. これまでの活動をふり 返り、平野 EXPO 開催に向け て活動計画を立てる。①	プレ EXPO の時 は、伝わっていな かったね。	冬休み、大きな看板を つくってきたよ。	・プレ EXPO での評価や、 冬休みに行ってきたこと をもとに、各グループ の改善点を明確にでき るようにする。	・これまでの学びを つなげ、平野 EXPO 開 催に向けての見通し をもつことができる。		・
課題解決的 創造	2. 平野 EXPO に向けて準備 する。④ ・展示物作成 ・プレゼン作成 ・外部評価	平野 EXPO を開催しよう！		・平野 EXPO 開催日を伝 え、計画的に準備を進め ることができるように する。	・平野 EXPO 開催に向 けて、進んで関わり 活動することができる。	・友だちと協力して、 よりよい展示物作成 のために、活動する ことができる。	・様々な立場の人か らの評価を取り入れ て、新たな解決方法 を見つけようとして いる。
検証的 想像	3. 平野 EXPO 開催に向けて 準備する。③ (本時 2/3)	日が決まったから、 招待状を書かない とね。	お世話になった人 や平野の町の人に 来てもらいたいね。	・これまでお世話になっ た方々や地域の方々に、 事前に連絡を入れてお く。	・平野のよさを多く の人に伝えるため に、地域の人やお世 話になった人に働き かけている。		
発展提案的 創造	・招待状作成 ・宣伝活動 ・外部評価	平野のよいところ が広まるといい ね。	平野よいところ、いっ ぱい紹介できるよね。				
検証的 想像	4. 平野 EXPO を開催する。 ②	来た人に平野の よさをいっぱい 知ってもらおう。	お客さんにたくさん 見てもらえて嬉しい な。	・青空教室や体育館に て、展示物を展示でき る環境を設定する。	・進んで発表したり、 他のグループのよさ を見つけようとした りしている。		
発展提案的 創造	2/22(木)開催！	自分たちの知ら なかったことも あるね。	他のグループも詳し く調べているね。		・平野 EXPO を開催で きたことを振り返り、 自分にとって大き な成長は何か考え ることができる。	・グループの友だち と一緒に活動してき たことで、より良い ものをつくれた喜び に気づくことができ る。	・平野のために行な った平野 EXPO が、地 域にとってどのよう な影響があったかを 考え、さらにこれか ら必要な事も考え ることができる。
	5. 平野 EXPO の活動を振り 返る。④ ・お礼状作成 ・自分の成長	地域の人だけでな くグループの友だ ちにも感謝だね。	平野の町、大好き！	・平野 EXPO 開催まで の活動を振り返り、1 年間の自分の成長を ふりかえることが できるよ			